

令和2年度第2回認知症地域生活講座実施結果について

- **日時** 令和2年11月27日(金)午前10時～正午
- **場所** 本庁舎20階交流会場
- **内容** もし、私・家族が認知症になったら
～その人らしくいるための関わり方(認知症デイサービスの紹介)
- **講師** 練馬区介護サービス事業者連絡協議会 地域密着型サービス部会
認知症デイの会代表 鵜浦乃里子さんほか
- **参加者** 24名(定員30名/申込30名、欠席6名)
新型コロナウイルス蔓延防止のため定員を削減して実施

参加者アンケート結果

アンケート提出者 24名(回収率100%)

参加者の年齢

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答	計
人数	0	0	0	0	3	3	8	8	1	24

参加者の属性(複数回答)

属性	介護に関する職種	医療に係る職種	認知症本人	現在介護中	過去に介護していた	地域包括職員	その他	未回答
人数	0	1	0	3	6	0	11	3
%	0%	4%	0%	13%	25%	0%	46%	13%

講座を何で知ったか

媒体	区報	ホームページ	チラシ	掲示板	その他	未回答
人数	20	0	0	0	3	1
%	33%	0%	0%	0%	13%	4%

講座の参考度

講座の参考度	とても参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	未回答
人数	11	9	0	4
%	46%	38%	0%	17%

自由意見(抜粋)

- 認知症対応型デイサービスの存在にとても心強く思った。心優しい対応例に高齢になった自分自身がほっとした。認知症になって以降に本を出版された方も何人かあるようです。心は死なないのでしょう。介護センターの方々に感謝です。
- 認知症のお話がとてもよく感じました。ありがとうございました。
- 一人よがりの考えは自分を苦しくするということがよくわかりました。やはり地域の人の協力とそれに加わる自分とで生活するべきと思いました。
- 自分が認知症になったとき、いくつかの症状を教えて頂いたので参考になりました。
- いろいろな角度から認知症について説明いただきました。認知症の人とのかかわりでは家族の関係が重要でそのために地域の認知症対応サービスセンターの利用が役に立つということもよく判りました。
- 認知症はわからない事がたくさんありました。個々への対応がデイの中でしっかり行われているお話がきけてよかったです。認知症になると本人の意思がわからないので、家族はどうするのが一番本人にとっていいのかすごく悩みました。今日、お話を聞いてよかったです。認知症対応のスタッフの直のお話をきくことができよかったです。具体的なケースのお話とてもよかったです。区報で「認知症とともに生きる」の演題だと少しテーマが広すぎてもうすこししぼったテーマにして頂けるとありがたいです。本日はありがとうございました。
- 介護についてはよく判りました。もっと具体的な介護内容等や介護について又いろいろな介護施設や各施設の様子等が知りたかった。認知症についてのくわしい説明書(症状の進行に伴う行動等)がほしかった。(各症状にともなう対応のしかた等の説明書等)
- 講師がお話になった内容をプリントアウトしたものがいただけたら参加できなかった方々にもPRの仕方が変わっていたように思います。